



令和7年2月7日

精華町議会
議長 三原和久様

京都地方税機構議会
議員 青木 敏

令和7年2月京都地方税機構定例会報告書

1. 日 時

日時：令和7年2月7日（金）午後 2時（午後1時30分より全員協議会あり）

場所：京都ガーデンパレス 2階 「葵」

2. 議事日程

定例会

（1）諸報告

- ①議員の異動報告（添付資料）
- ②例月出納検査（令和6年6月から11月執行分）及び定期監査結果報告
- ③出席要求理事者の報告（添付資料）

（2）議員の議席の指定（配布の議席表のとおり）

（3）会議録署名議員

小鍛治 義広 議員

山崎 良磨 議員

（4）会期の決定

本日 1日とする。

（5）第4号議案

監査委員の選任について同意を求める件を上程・・・全員同意

（6）議案説明

第1号議案から第3号議案まで（広域連合長の議案説明）

①第1号議案 令和7年度 京都地方税機構一般会計予算について

【予算総額 24億1,356万円】

* 主なものは派遣職員人件費 15億4,575万円、他は業務運営費など

②第2号議案 令和6年度 京都地方税機構一般会計補正予算（第1号）

【1億6,904万円増額し、予算総額を27億1,027万円】

* 主なものは派遣職員人件費や業務運営費（確定）

③第3号議案 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件（行政不服審査、個人情報保護審査会、個人情報保護）



* 刑法の一部を改正するもので、「懲役」を「拘禁刑」に改める。

(7) 一般質問

○ 小原明大議員(長岡京市)

1. 令和7年度の運営方針について

① 収納率等の目標

12月末の収納率は数%前年を上回っている。目標を達成する取り組みを検討する。

② 納税者の自主申告、自主納付の意識を高める取組

納税者の自主納税(納付)を進める取り組み、受付、調査を行って納税義務者に指導していく。

納期内納付を目指し、納税意識を高めるよう肃々と行う。積み重ねる。

2. 徴収業務及び職員研修について

① 接遇研修の狙い

人事異動後に行っている。法令に基づいて処理を行う。

② 紳税者観、納税者の権利の考え方

人権意識を持つことが重要である。ハラスメントの正しい知識を持って、防止する。

③ 紳税意識をどのように高めるのか

意識を見極めることが必要で、公平公正にわかり易く伝える。

3. 機構の今後について

① 職員体制

230人体制で、収納率を向上させている。高い水準である。

② 機構の取り扱う事務

事務の共同化に向けて検討する。

(8) 議案質疑・討論・採決

① 第1号議案 令和7年度 京都地方税機構一般会計予算について
【賛成多数(可決)】

② 第2号議案 令和6年度 京都地方税機構一般会計補正予算(第1号)
【全員賛成(可決)】

③ 第3号議案 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件
【賛成多数(可決)】

質疑なし

討論あり

北川議員

第1号議案について反対討論

- ・人口減などで徴収に特化した業務だと移管額も減少するため各自治体で対応できるのではないか。
- ・事務拡大やシステム改修などで各自治体の負担が増えている。
- ・市内の統合や山城南の移転などサービスの低下、費用も増えている。

堀口議員

第1号議案から第3号議案までの賛成討論

- ・共同で徴収率も上がり、効果がある。

(9) 議員提案

条例および規則において必要な改正

① 第1号議案 京都地方税機構議会個人情報保護条例の一部改正

マイナンバー法の引用条文の条項ズレ等を修正 【全員賛成(可決)】

② 第2号議案 京都地方税機構議会会議規則

看護、配偶者の出産、育児、介護についても、本会議の欠席事由の例示に明文化 【全員賛成(可決)】

③ 第3号議案 京都地方税機構議会傍聴規則

危険物等の傍聴席への持ち込み等を禁止する規定や傍聴人の守るべき規定を社会情勢の変化等を踏まえ整理 【全員賛成(可決)】

資料

- 1 令和7年2月京都地方税機構定例会議案
- 2 令和7年2月京都地方税機構定例会提出議案 広域連合長説明要旨
- 3 令和7年2月京都地方税機構定例会 予算に関する説明書
- 4 令和6年度6月例月出納検査の結果報告及び定期監査結果報告
- 5 定期監査結果報告書
- 6 京都地方税機構議会議員名簿及び議会議席表
- 7 その他配布資料

★議案及び関係資料は、図書室に保管。

*一般質問、討論については、後日議事録が届いたら図書室に保管します。